

平成28年度決算 事業等説明資料

(単位：円)

会計名	簡易水道事業特別会計				
設置目的	安全で安心な水の供給				
決算	項目	決算額			主な増減内訳・理由
		H28	H27	増減	
	歳入①	551,595,038	409,520,844	142,074,194	加入負担金 +2,311,200 水道使用料（現年度分） △ 2,000,443 消費税還付金等 △ 10,856,549 市債 +125,000,000
	うち一般会計繰入金	73,588,537	57,492,364	16,096,173	
	歳出②	547,549,798	403,488,364	144,061,434	簡易水道維持管理事業 △ 5,568,143 簡易水道拡張改良事業 +146,731,120 市債償還元金 +7,354,407
	翌年度に繰り越すべき財源③	4,045,240	6,032,480	△ 1,987,240	
実質収支(①-②-③)	0	0	0		
決算概要	<p>【決算の特徴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して実施した養老・日ヶ谷簡易水道統合整備や石綿管布設替の事業費が前年度に比べて増加したことにより、歳出総額は大幅に増加した。 ・歳入総額についても、上記に伴う市債の増等により大幅に増加した。 ・一般会計繰入金については、加入負担金の増や維持管理費の減があったものの、水道使用料（現年度分）や消費税還付金等の減、市債償還元金の増などにより、前年度に比べ約16,000千円増となる73,589千円となった。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道事業との経営統合を控え、将来に向けた「維持管理の効率化」と「安全で安心な水」の安定供給を図るため、簡易水道施設の統合整備を継続実施したほか、老朽化した石綿管の布設替を積極的に実施した。 ・H28年度末の市債残高は、1,895,629千円（対前年度比+211,459千円） 				
備考					
担当部・課・係	建設部 上下水道課 管理係	TEL	0772-45-1633	特-6	